

〔令和7年度 伊勢市下水道事業会計決算の概要〕

本年度の下水道事業は、生活環境の改善や河川等公共用水域の水質保全を図るための汚水整備事業及び市街地の浸水被害を軽減するための雨水整備事業並びに下水道施設の老朽化及び防災対策のための更新・改築を計画的に実施しました。

また、災害時における迅速な復旧活動等を行えるよう防災拠点となる上下水道部庁舎を建設し、令和8年1月に事務所を移転しました。

汚水整備事業については、流域関連公共下水道の第5期事業に係る汚水幹線築造及び管渠の面整備工事等において汚水管渠を5,493m、マンホールポンプを1箇所整備し、汚水管渠布設延長は、宇治・中村特定環境保全公共下水道区域と合わせて512,084mとなりました。

また、事業の広域化・共同化を図るため、五十鈴川中村浄化センターで行っている汚水処理を令和8年度末に流域下水道（宮川浄化センター）に切り替えるための準備を進めました。

雨水対策事業については、勢田川流域等浸水対策実行計画として、桧尻2号雨水幹線排水路の築造工事を進めました。

また、令和7年1月に埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故を受け、国が実施した大規模下水道管路特別重点調査等事業において、その調査結果に基づき、令和4年度から計画的に実施している桧尻1号雨水幹線の改築について、国の補正予算を活用し、計画を前倒しして執行しました。

下水道施設の更新・改築については、下水道ストックマネジメント計画に基づき、下野ポンプ場原動機等の更新工事を実施するとともに、小林ポンプ場耐水化対策工事等を行い、適正な施設の維持管理に努めました。

1. 経営成績 (単位：千円)

収益的収入	3,962,527
収益的支出	3,819,459
当年度純利益	143,068
当年度末処分利益剰余金	425,587

※ 議会の議決により、当年度末処分利益剰余金は資本金に組み入れました。

2. 財政状態 (単位：千円)

区 分	金 額	区 分	金 額
資 産	78,145,486	負 債	68,474,435
固定資産	76,506,274	固定負債	34,125,157
流動資産	1,639,212	流動負債	2,925,386
		繰延収益	31,423,892
		資 本	9,671,051
		資 本 金	8,470,727
		剰 余 金	1,200,324
		資本剰余金	774,737
		利益剰余金	425,587
合 計	78,145,486	合 計	78,145,486

3. 一般会計繰入金

単位：千円

基準内繰入	1,777,442
基準外繰入	272,558
合 計	2,050,000

4. 業務量の概要

項 目	令和7年度	令和6年度	比 較	
			増・(△)減	比 率
行政区域内人口 A 人	116,849	118,179	△1,330	98.9%
処理区域面積 ha	2,062.8	2,038.5	24.3	101.2%
污水管渠布設延長 m	512,084	506,591	5,493	101.1%
処理区域内戸数 戸	34,506	34,114	392	101.1%
処理区域内人口 B 人	74,485	74,846	△361	99.5%
水洗化戸数 戸	30,149	29,420	729	102.5%
水洗化人口 C 人	63,650	63,460	190	100.3%
普及率 B/A %	63.7	63.3	0.4	—
水洗化率 C/B %	85.5	84.8	0.7	—
処理水量 D m ³ /年	7,098,602	6,801,441	297,161	104.4%
有収水量 E m ³ /年	7,270,449	7,185,644	84,805	101.2%
有収率 E/D %	102.4	105.6	△3.2	—
雨水管渠布設延長 m	12,454	12,270	184	101.5%
ポンプ場稼動時間 H/年	1,917.9	1,811.3	106.6	105.9%

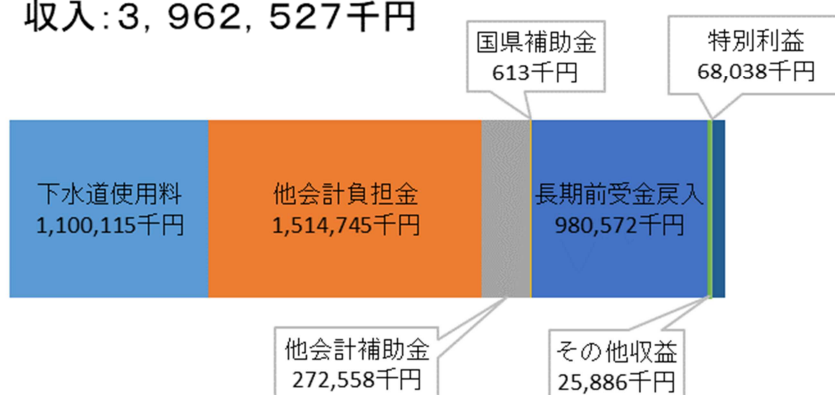
[下水道事業の収支]

1. 収益的収支（税抜き）

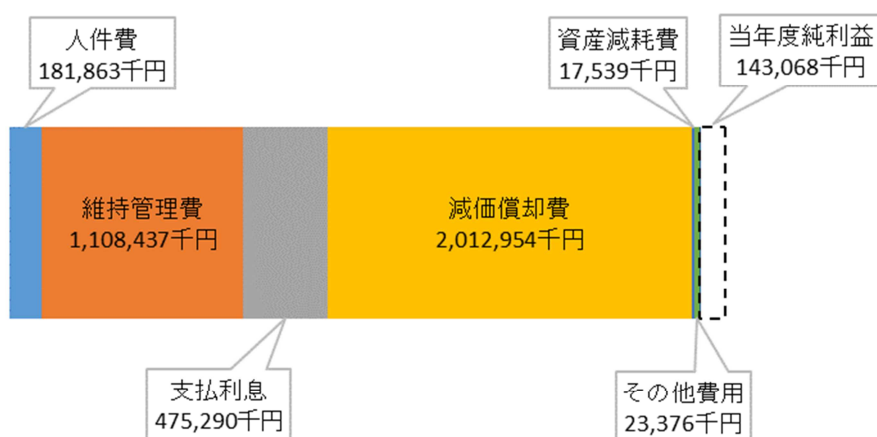
収益的収入…施設の維持管理費等、下水道事業の経営に必要な経費（収益的支出）の財源。利用者に負担いただく下水道使用料や一般会計繰入金（他会計負担金、他会計補助金）、国県補助金、長期前受金戻入、特別利益等で構成しています。

収益的支出…下水道使用料、一般会計繰入金等（収益的収入）を財源として、下水道事業を経営していくために必要な経費。施設の維持管理費、人件費、施設の建設等に要した借入金の支払利息、減価償却費等で構成しています。

収入: 3, 962, 527千円



支出: 3, 819, 459千円

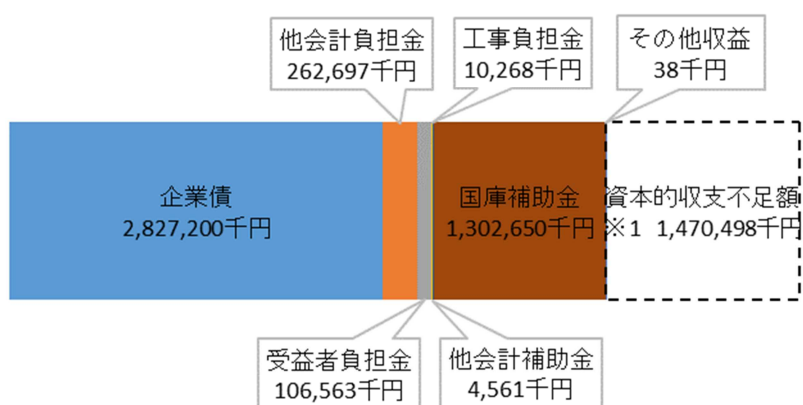


2. 資本的収支（税込み）

資本的収入…施設の建設改良及び建設改良にかかる企業債償還金（資本的支出）の財源。企業債、一般会計繰入金（他会計負担金）、受益者負担金、国庫補助金で構成しています。

資本的支出…企業債や国庫補助金、受益者負担金等（資本的収入）を財源として、将来の経営活動に備えて行う施設・設備の建設改良や企業債の償還にかかる事業費。建設改良費、企業債償還金で構成しています。

収入: 4, 513, 977千円



支出: 5, 978, 805千円



※1 資本的収入額が資本的支出額に不足する額(翌年度繰越額にかかる財源充当額 5, 670 千円を除く。) 1, 470, 498 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 207, 757 千円、繰越工事資金 5, 653 千円、減債積立金 282, 519 千円、過年度分損益勘定留保資金 297, 378 千円、当年度分損益勘定留保資金 677, 191 千円で補填しました。

※2 建設改良費は、令和 6 年度繰越分 1, 041, 853 千円、令和 7 年度現年分 3, 013, 435 千円の合計。